



# フレンドタイム通信

令和3年12月1日(水)

今町小学校

No.5

## 10月のテーマは「関係づくり」

昨年からのコロナの影響で、直接人と関わりにくい状況が続いています。本校の子どもたちは、昼休みに外で友達と遊ぶ姿が多く見られますが、放課後や休日の過ごし方を尋ねてみると、家でテレビやゲームを一人でしている子どもが多いようです。同級生などとの日常生活の中で、協力関係を築いたり、またその過程で出会う問題への対処法を身に付けたりすることは、豊かな学校生活のために重要なことです。10月のフレンドタイムでは、それらの基礎を学習しました。

### 全校一斉学習の様子

今回は、中野先生、大町先生、今村先生が「遊びの中で、ついカッとしてしまう場面」を実際に演技し、どうすればよい行動ができるのかを子どもたちと一緒に考えました。その後、「落ち着いて行動するポイント」について確認しました。



### 各学級の様子

#### 【1年：「入れて！」2年：「手伝ってあげよう」】

1年生は上手に仲間に入れてもらう方法について学習しました。友達に「い～れ～て！」を言う練習をしています。2年生は困っている友達への上手な声かけの仕方について学ぶことができました。



#### 【中学年】：「みんなで力を合わせて」

学校生活では、自分の意見と合わなかったり対立したりすることが往々にしてあります。しかし、大切なのはお互いに相手を尊重して協力することです。よりよい学校生活を送るために、何をすべきか、また、誰のどのような考えに耳を傾けるべきかを考えました。3年生の齊藤先生のクラスでは、代表授業が行われました。全校の先生や講師の先生方が参観する中、「3年1組のこころの信号機」について考えました。



【高学年】：「トラブルの解決」・・・高学年になると、親や教師に助けを求めてトラブルを解決するだけでなく、自分でトラブルを解決することが求められるようになってきます。授業では、一人一人が具体的な解決方法を考えた後、お互いの意見を交流しました。落ち着くことの大切さや自分に合った気持ちを落ち着かせる方法を身に付けるための学習をしました。

#### 【きらきら学級】：「トラブルの解決」

友達とのトラブルについて、トラブルに至るまでの経緯を振り返ることで、何がいけなかったのかを明確にし、どのようにすればよかったのかについて、みんなで考えました。